

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成25年11月8日

**【四半期会計期間】** 第66期第2四半期(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

**【会社名】** 株式会社アイチコーポレーション

**【英訳名】** AICHI CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 三 矢 金 平

**【本店の所在の場所】** 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10

**【電話番号】** (048)781 - 1111 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 中 澤 宏

**【最寄りの連絡場所】** 埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10

**【電話番号】** (048)781 - 1111 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 経理部長 中 澤 宏

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

株式会社アイチコーポレーション名古屋支店  
(名古屋市緑区大高町字丸の内70番1)

株式会社アイチコーポレーション大阪支店  
(大阪市淀川区田川三丁目9番56号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第65期 第2四半期 連結累計期間	第66期 第2四半期 連結累計期間	第65期
会計期間		自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高	(千円)	18,209,667	21,000,317	39,942,216
経常利益	(千円)	1,016,538	1,133,514	3,041,593
四半期(当期)純利益	(千円)	520,303	646,405	1,699,505
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	349,381	1,290,989	2,384,473
純資産額	(千円)	42,898,191	44,538,720	43,636,083
総資産額	(千円)	60,051,829	63,281,970	61,778,664
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	6.55	8.33	21.47
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	71.4	70.4	70.6
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	208,399	2,359,662	844,587
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	74,616	1,662,176	1,011,804
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	458,003	479,816	1,839,438
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	4,013,537	4,286,814	4,260,677

回次		第65期 第2四半期 連結会計期間	第66期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	9.18	8.45

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移につきましては記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間におきまして、当社グループ(当社および当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社につきましても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間におきまして、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」につきまして重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間におきまして、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策への期待から円安・株高が進み、企業収益にも改善が見られ、景気は緩やかに回復に向かっていますが、一方、海外におきましては、欧州での債務危機問題や中国をはじめとする新興国経済の減速など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループの主な国内販売先につきましては、電力業界、通信業界では計画通りで推移いたしました。一方、レンタル業界では社会インフラの維持管理に関連する設備投資、また、鉄道業界では、工事作業の機械化需要の拡大により、前年同期に比べ特装車販売が増加いたしました。海外につきましても、前年同期に比べ特装車販売は増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は前年同期を27億90百万円(15%)上回る210億円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同期を57百万円(6%)下回る9億31百万円、経常利益は前年同期を1億16百万円(12%)上回る11億33百万円となりました。また、四半期純利益は前年同期を1億26百万円(24%)上回る6億46百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (特装車)

特装車売上高は前年同期を26億84百万円(20%)上回る161億28百万円となり、売上総利益は前年同期を69百万円(3%)上回る25億57百万円となりました。これは主に、レンタル業界・鉄道業界および海外向けの売上が増加したことによるものであります。

#### (中古車)

中古車売上高は前年同期を39百万円(7%)下回る5億24百万円となり、売上総利益は前年同期を11百万円(11%)下回る85百万円となりました。これは主に、市場性のある中古車の仕入が減少したことによるものであります。

#### (部品・修理)

部品・修理売上高は前年同期を1億32百万円(3%)上回る41億96百万円となり、売上総利益は前年同期を21百万円(2%)上回る9億96百万円となりました。これは主に、検査・修理売上が増加したことによるものであります。

#### (その他)

その他売上高は前年同期を12百万円(9%)上回る1億50百万円となり、売上総利益は前年同期を4百万円(10%)下回る37百万円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、42億86百万円となり、前年同期に比べて2億73百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、23億59百万円となり、前年同期に比べて、21億51百万円の増加となりました。これは主に、売上債権の増加額の減少15億78百万円、たな卸資産の増加額の減少3億32百万円、税金等調整前四半期純利益の増加1億74百万円による資金の増加要因などによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、16億62百万円となり、前年同期に比べて、15億87百万円の支出の増加となりました。これは主に、預け金の預入額の増加15億円による資金の減少要因などによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、4億79百万円となり、前年同期に比べて、21百万円の支出の増加となりました。

## (3) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発費に要した額は、研究材料費、人件費等総額98百万円であります。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	235,000,000
計	235,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年11月8日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	79,453,250	同左	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	79,453,250	同左		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成25年7月1日～ 平成25年9月30日		79,453		10,425,325		9,941,842

(6) 【大株主の状況】

平成25年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社豊田自動織機	愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地	40,521	51.00
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	3,613	4.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	2,091	2.63
NDS株式会社	愛知県名古屋市中区千代田2丁目15番18号	2,072	2.61
愛鈴興産株式会社	埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷2丁目12番2号	1,705	2.15
いすゞ自動車株式会社	東京都品川区南大井6丁目26番1号	1,274	1.60
アイチコーポレーション従業員持株会	埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10	1,236	1.56
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目2番1号	867	1.09
愛協会	埼玉県上尾市大字領家字山下1152番地の10	828	1.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・トヨタ自動車株式会社退職給付信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	762	0.96
計		54,972	69.19

(注) 1. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,613千株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,091千株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・トヨタ自動車株式会社退職給付信託口)	762千株

2. 上記のほか当社所有の自己株式1,823千株(2.30%)があります。

3. 三井住友信託銀行株式会社およびその共同保有者である三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社および日興アセットマネジメント株式会社から平成25年8月6日付で関東財務局長に提出された大量保有報告書により、平成25年7月31日現在で以下の株式を所有している旨の報告を受けておりますが、当社として当第2四半期会計期間末における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

なお、大量保有報告書の内容は以下のとおりであります。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (千株)	株券等保有割合 (%)
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号	2,242	2.82
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社	東京都港区芝3丁目33番1号	324	0.41
日興アセットマネジメント株式会社	東京都港区赤坂9丁目7番1号	1,970	2.48

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,823,600		
完全議決権株式(その他)	普通株式 77,582,200	775,822	
単元未満株式	普通株式 47,450		
発行済株式総数	79,453,250		
総株主の議決権		775,822	

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が100株(議決権1個)含まれております。
2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式46株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社アイチコーポ レーション	埼玉県上尾市大字領家字 山下1152番地の10	1,823,600		1,823,600	2.30
計		1,823,600		1,823,600	2.30

- (注) 株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が100株(議決権1個)あります。なお、当該株式は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式に含めております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)および第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表につきまして、あらた監査法人による四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,180,176	1,151,009
預け金	20,880,500	22,335,805
受取手形及び売掛金	<sup>1</sup> 14,274,917	13,139,786
商品及び製品	773,650	837,568
仕掛品	1,237,544	1,604,602
原材料及び貯蔵品	1,279,863	1,351,475
繰延税金資産	673,298	583,272
その他	387,262	457,031
貸倒引当金	8,257	3,758
流動資産合計	40,678,956	41,456,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,103,491	4,141,173
機械装置及び運搬具(純額)	843,542	939,924
土地	8,752,187	8,752,187
その他(純額)	937,321	973,303
有形固定資産合計	14,636,543	14,806,588
無形固定資産	946,089	968,154
投資その他の資産		
投資有価証券	3,644,761	4,332,599
繰延税金資産	739,523	479,694
その他	1,166,282	1,266,518
貸倒引当金	33,493	28,377
投資その他の資産合計	5,517,075	6,050,434
固定資産合計	21,099,707	21,825,177
資産合計	61,778,664	63,281,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	8,432,685	9,093,732
未払法人税等	943,156	525,030
役員賞与引当金	70,000	36,500
製品保証引当金	88,900	77,300
その他	3,585,492	4,009,278
流動負債合計	13,120,234	13,741,841
<b>固定負債</b>		
再評価に係る繰延税金負債	716,366	716,366
退職給付引当金	2,964,311	2,985,641
役員退職慰労引当金	192,100	190,120
その他	1,149,569	1,109,280
固定負債合計	5,022,347	5,001,408
負債合計	18,142,581	18,743,250
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	10,425,325	10,425,325
資本剰余金	9,923,342	9,923,342
利益剰余金	25,522,852	25,781,108
自己株式	914,193	914,396
株主資本合計	44,957,326	45,215,379
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,174,847	1,607,899
土地再評価差額金	2,439,114	2,439,114
為替換算調整勘定	56,975	154,556
その他の包括利益累計額合計	1,321,242	676,658
純資産合計	43,636,083	44,538,720
負債純資産合計	61,778,664	63,281,970

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,209,667	21,000,317
売上原価	14,632,985	17,371,226
売上総利益	3,576,682	3,629,091
販売費及び一般管理費	<sup>1</sup> 2,586,987	<sup>1</sup> 2,697,200
営業利益	989,694	931,891
営業外収益		
受取利息	45,742	37,158
受取配当金	38,484	40,460
持分法による投資利益	11,301	-
為替差益	-	104,345
その他	26,679	49,622
営業外収益合計	122,208	231,586
営業外費用		
支払利息	32	32
持分法による投資損失	-	26,622
為替差損	88,665	-
その他	6,667	3,308
営業外費用合計	95,365	29,963
経常利益	1,016,538	1,133,514
特別利益		
固定資産売却益	1,805	22
投資有価証券売却益	-	1,896
特別利益合計	1,805	1,918
特別損失		
固定資産売却損	-	335
固定資産除却損	9,048	313
投資有価証券評価損	9,642	800
保険解約損	1,361	-
転貸損失	38,500	-
特別損失合計	58,552	1,449
税金等調整前四半期純利益	959,791	1,133,983
法人税、住民税及び事業税	376,257	395,877
法人税等調整額	63,230	91,699
法人税等合計	439,488	487,577
少数株主損益調整前四半期純利益	520,303	646,405
四半期純利益	520,303	646,405

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	520,303	646,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	201,024	433,052
為替換算調整勘定	53,492	75,852
持分法適用会社に対する持分相当額	23,388	135,679
その他の包括利益合計	170,921	644,584
四半期包括利益	349,381	1,290,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	349,381	1,290,989
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	959,791	1,133,983
減価償却費	393,824	446,896
のれん償却額	25,437	25,437
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,855	11,052
製品保証引当金の増減額(は減少)	14,100	11,600
退職給付引当金の増減額(は減少)	58,875	21,330
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,500	1,980
受取利息及び受取配当金	84,227	77,619
支払利息	32	32
持分法による投資損益(は益)	11,301	26,622
投資有価証券評価損益(は益)	9,642	800
為替差損益(は益)	998	9,159
固定資産除売却損益(は益)	7,242	627
売上債権の増減額(は増加)	391,741	1,187,137
たな卸資産の増減額(は増加)	738,982	406,945
仕入債務の増減額(は減少)	665,638	630,293
その他	187,602	19,660
小計	983,826	2,992,784
利息及び配当金の受取額	86,584	79,805
法人税等の支払額	862,010	712,927
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,399	2,359,662
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
預け金の純増減額(は増加)	100,000	1,400,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	229,880	257,008
その他	55,263	5,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,616	1,662,176
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	397,151	388,149
その他	60,852	91,666
財務活動によるキャッシュ・フロー	458,003	479,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,274	191,532
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	285,946	26,137
現金及び現金同等物の期首残高	4,299,483	4,260,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	<sup>1</sup> 4,013,537	<sup>1</sup> 4,286,814

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理につきましては、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が、連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
受取手形	574,806千円	

2 偶発債務

顧客の営業取引債務に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
顧客の営業取引債務に対する保証	1,535千円	1,535千円

(四半期連結損益計算書関係)

- 1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
荷造及び発送費	131,757千円	211,181千円
広告宣伝費	17,690千円	47,987千円
販売手数料	10,873千円	7,947千円
役員報酬	78,377千円	80,513千円
給料手当及び賞与	1,079,044千円	1,103,705千円
役員賞与引当金繰入額	31,400千円	36,500千円
役員退職慰労引当金繰入額	10,500千円	7,620千円
退職給付費用	115,099千円	147,513千円
福利厚生費	201,621千円	205,570千円
通信交通費	139,495千円	162,893千円
減価償却費	102,845千円	107,327千円
賃借料	88,311千円	60,551千円
研究開発費	207,540千円	98,157千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
現金及び預金	945,761千円	1,151,009千円
預け金	22,467,776千円	22,335,805千円
計	23,413,537千円	23,486,814千円
預入期間が3ヶ月超の預け金	19,400,000千円	19,200,000千円
現金及び現金同等物	4,013,537千円	4,286,814千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	397,151	5.00	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月30日 取締役会	普通株式	397,150	5.00	平成24年9月30日	平成24年11月27日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	388,149	5.00	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年10月30日 取締役会	普通株式	388,148	5.00	平成25年9月30日	平成25年11月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	特装車	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,444,195	563,933	4,064,238	18,072,367	137,299	18,209,667
内部売上高又は振替高	129,443		177,731	307,174	55,992	363,167
計	13,573,639	563,933	4,241,969	18,379,542	193,292	18,572,835
セグメント利益(注)2	2,488,201	96,682	974,790	3,559,673	42,114	3,601,787

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業等であり  
ます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,559,673
「その他」の区分の利益	42,114
内部売上相殺消去	363,167
内部売上原価相殺消去	338,061
全社費用(注)	2,586,987
四半期連結損益計算書の営業利益	989,694

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。



当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計
	特装車	中古車	部品・修理	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,128,603	524,773	4,196,818	20,850,195	150,122	21,000,317
内部売上高又は振替高	540,020		137,961	677,981	54,512	732,494
計	16,668,623	524,773	4,334,779	21,528,176	204,635	21,732,812
セグメント利益(注)2	2,557,997	85,571	996,309	3,639,879	37,731	3,677,610

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、高所作業車等の教育事業等であり  
ます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益から内部取引消去を調整して算出しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,639,879
「その他」の区分の利益	37,731
内部売上相殺消去	732,494
内部売上原価相殺消去	683,975
全社費用(注)	2,697,200
四半期連結損益計算書の営業利益	931,891

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	6円55銭	8円33銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	520,303	646,405
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	520,303	646,405
普通株式の期中平均株式数(千株)	79,430	77,629

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

第66期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)中間配当につきましては、平成25年10月30日開催の取締役会におきまして、平成25年9月30日最終の株主名簿に記録された株主に対して、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	388,148千円
1株当たりの金額	5円00銭
支払請求権の効力発生日および支払開始日	平成25年11月26日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年11月7日

株式会社 アイチコーポレーション

取締役会 御中

### あらた監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 田邊晴康

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 大橋佳之

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アイチコーポレーションの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年7月1日から平成25年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アイチコーポレーション及び連結子会社の平成25年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。